

## グループホーム片江3階

## 地域密着型サービス自己評価票（網掛け部分は外部評価も行う調査項目） 取り組んでいきたい項目には「1」が入っています。

| 大区分      | 中区分                     | 番号   | 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容) | 取り組んで<br>いきたい<br>項目           | 取り組んでいきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む)                 |
|----------|-------------------------|--|--|---------------------------------|-------------------------------|---|
| 理念に基づく運営 |                         |  | 1 ~ 5 (自己 1~24・外部 1~14)  | 自己評価24項目・外部評価14項目               | 24                            |   |
| 理念に基づく運営 | 1 理念の共有(自己 1~3・外部 1~2)  |  |  | 自己評価3項目・外部評価2項目                 | 3                             |   |
|          | 1 理念の共有                 | 1 外部評価1  | <b>地域密着型サービスとしての理念【外部評価】</b><br>地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている | その人に合った暮らしを支える。                 | 1                             | 起床時間、食事時間をその人のペースに合わせている。                       |
|          |                         | 2 外部評価2  | <b>理念の共有と日々の取り組み【外部評価】</b><br>管理者と職員は、理念を共有し理念の実践に向けて日々取り組んでいる                     | 笑顔で接する。                         | 1                             | ミーティングの際、再度確認をしている。                             |
|          |                         | 3  | <b>家族や地域への理念の浸透</b><br>事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる | カンファレンス(個別)参加。                  | 1                             | 家族と入居者、スタッフで、ドライブ、お茶会をし、家族、地域の人々理解してもらえるよう取り組む。 |
|          | 2 地域との支え合い(自己 4~6・外部 3) |  |  | 自己評価3項目・外部評価1項目                 | 3                             |   |
|          | 2 地域との支え合い              | 4  | <b>隣近所とのつきあい</b><br>管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄りてもらえるような日常的なつきあいができるように努めている  | 玄関、駐車場の開放。                      | 1                             | 花を植えたり、水やりをしてくださる近所の方に挨拶をしている、                  |
| 5 外部評価3  |                         | <b>地域とのつきあい【外部評価・重点】</b><br>事業所は孤立することなく地域の一人として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている | 敬老会、クリスマス会、夏祭り、運営推進会議に、声をかけ、参加していただき、交流することに努めている。                                 | 1                               | 声掛け、呼びかけをおこなっているものの、参加できていない。 |   |

| 大区分      | 中区分   | 番号                                 | 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容) | 取り組んで<br>いきたい<br>項目 | 取り組んでいきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む)         |
|----------|---|------------------------------------|--|---------------------------------|---------------------|---|
| 理念に基づく運営 | 2<br>支<br>地<br>域<br>と<br>い<br>の   | 6                                  | <b>事業所の力を活かした地域貢献</b><br>利用者への支援を基盤に、事業所職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる                            | 研修に参加する。                        | 1                   | ミーティングに発表し、考えを話し合う。                     |
|          | 3   | 理念を実践するための制度の理解と活用(自己 7~11・外部 4~7) |  | 自己評価5項目・外部評価4項目                 | 5                   |   |
|          | 3<br>理<br>念<br>を<br>実<br>践<br>す<br>る<br>た<br>め<br>の<br>制<br>度<br>の<br>理<br>解<br>と<br>活<br>用 | 7<br>外<br>部<br>評<br>価<br>4         | <b>評価の意義の理解と活用【外部評価・重点】</b><br>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる                           | 研修や、ミーティング、モニタリングで、見直しをする。      | 1                   | 日々の取り組み方を考えながら行動する。                     |
|          |   | 8<br>外<br>部<br>評<br>価<br>5         | <b>運営推進会議を活かした取り組み【外部評価・重点】</b><br>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている           | 結果報告をミーティングにて話し合う。              | 1                   | 行事ごとの参加を呼びかけ、自由な意見が話せる場を作る。             |
|          |   | 9<br>外<br>部<br>評<br>価<br>6         | <b>市町村との連携【外部評価・重点】</b><br>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる                            | いきいきセンターや、他の事業所見学をしている。         | 1                   | いきいきセンターの要請により、車いすの貸し出しを実施している。         |
|          |   | 10<br>外<br>部<br>評<br>価<br>7        | <b>権利擁護に関する制度の理解と活用【外部評価・追加】</b><br>管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している | 研修に参加する。                        | 1                   | 家族の方や、区役所の意見を聞いている。                     |
|          |   | 11                                 | <b>虐待の防止の徹底</b><br>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている                     | 事業所内外にて勉強会の機会を持つ。               | 1                   | ミーティングにて毎回のように繰り返し、話し合い、注意が失せないようにしている。 |

| 大区分      | 中区分 | 番号                               | 項目                             | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 取り組んで<br>きたい<br>項目            | 取り組んで<br>いきたい<br>内容<br>(既に取り組んでいることも含む) |                                      |
|----------|-----|----------------------------------|--------------------------------|--|-------------------------------|---|--------------------------------------|
|          | 4   |                                  | 理念を実践するための体制(自己 12~18・外部 8~10) | 自己評価7項目・外部評価3項目  | 7                             |   |                                      |
| 理念に基づく運営 | 4   | 理念を<br>実践<br>する<br>ため<br>の<br>体制 | 12                             | <b>契約に関する説明と納得</b><br>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている             | 入居者、家族の希望に添えるように話し合いを行う。      | 1                                       | 実際の生活の場となるところを見ていただき、本人の暮らしに合う援助を行う。 |
|          |     |                                  | 13                             | <b>運営に関する利用者意見の反映</b><br>利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている            | 運営推進会議への参加を呼びかける。             | 1                                       | 呼びかけをするも、参加者が限られている。                 |
|          |     |                                  | 14                             | <b>家族等への報告【外部評価・重点】</b><br>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている | 月に一回便りを郵送している。                | 1                                       | 便りを通じて写真や、一か月の金銭の詳細である、出納表を送っている。    |
|          |     |                                  | 15                             | <b>運営に関する家族等意見の反映【外部評価・重点】</b><br>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている   | 運営推進会議への参加を呼びかける。             | 1                                       | 面会時に、その時勤務職員へ話してもらい、それをミーティングにて共有する。 |
|          |     |                                  | 16                             | <b>運営に関する職員意見の反映</b><br>運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている                        | 合同ミーティングやカンファレンスの場で発表の機会を設ける。 | 1                                       | 入居者の為にできることの考えの統一を図る。                |
|          |     |                                  | 17                             | <b>柔軟な対応に向けた勤務調整</b><br>利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている  | 行事に必要な日にちを調整している。             | 1                                       | 病院への付き添いを前もって聞いておき、調整を行う。            |

| 大区分      | 中区分 | 番号                          | 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容) | 取り組んで<br>いきたい<br>項目 | 取り組んでいきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む)                     |
|----------|-----|-----------------------------|--|---------------------------------|---------------------|---|
| 理念に基づく運営 | 4   | 18                          | <b>職員の異動等による影響への配慮【外部評価】</b><br>運営者は利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている  | 出来るだけ異動がないようにしている。              | 1                   | 月一回の話し合いの時に入居者の様子に関わっていないスタッフにも知ってもらうために情報の共有をしている。 |
|          | 5   | 人材の育成と支援(自己 19~24・外部 11~14) |  | 自己評価6項目・外部評価4項目                 | 6                   |   |
|          | 5   | 19                          | <b>人権の尊重【外部評価・追加】</b><br>法人代表者及び管理者は、職員の募集・採用にあたっては性別や年齢等を理由に採用対象から排除しないようにしている。<br>また、事業所で働く職員についても、その能力を發揮して生き生きとして勤務し、社会参加や自己実現の権利が十分に保証されるよう配慮している | 働く意欲のある方を優先して採用している。            | 1                   | 出来るだけはたらくしやすい環境にするための意見を聞いて活かせるようにしている。             |
|          |     | 20                          | <b>人権教育・啓発活動【外部評価・追加】</b><br>法人代表者及び管理者は、入居者に対する人権を尊重するために、職員等に対する人権教育、啓発活動に取り組んでいる  | 研修への参加。                         | 1                   | 研修の発表を行い、全員で考え直す機会を設ける。                             |
|          |     | 21                          | <b>職員を育てる取り組み【外部評価】</b><br>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている  | 研修への参加。実習生の受け入れをしている。           | 1                   | 実習生に仕事の取り組み方を教えながら育成を考えてもらう。                        |
|          |     | 22                          | <b>同業者との交流を通じた向上【外部評価】</b><br>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている  | グループホーム協議会の文化際の参加。(年一回)         | 1                   | 近くのグループホームへの見学、一日交流研修の実施を行っている。                     |
|          |     | 23                          | <b>職員のストレス軽減に向けた取り組み</b><br>運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる   | 昼休みの実施。                         | 1                   | 入居者から離れた時間を短いながらも作り、リフレッシュしてもらっている。                 |



| 大区分   | 中区分                         | 番号   | 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 取り組んで<br>いきたい<br>項目 | 取り組んでいきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む)                    |
|---|-----------------------------|--|--|-----------------------------------|---------------------|--|
| 安心と信頼に向けた関係作りと支援                                    | 2<br>新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 | 30   | <b>本人を共に支えあう家族との関係</b><br>職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている         | 健康状態や日々の暮らし方をその都度報告をしている。         | 1                   | 行事がある時は声掛けを行っている。                                  |
|   |                             | 31   | <b>本人と家族のよりよい関係に向けた支援</b><br>これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している             | スタッフが入居者と家族の間に入り、一緒に過ごせる時間を設けている。 | 1                   | ホーム内だけでなく、家族と入居者で外出（例墓参り）されている。                    |
|   |                             | 32   | <b>馴染みの人や場との関係継続の支援</b><br>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている               | 本人が行きたいという場所や年賀状、暑中見舞いのはがきを出している。 | 1                   | ドライブで、住んでいた場所に出かける。                                |
|   |                             | 33   | <b>利用者同士の関係の支援</b><br>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている              | レク参加（歌、ラジオ体操、散歩、ボール遊び等）           | 1                   | ホールにて過ごされておられる方が多い。                                |
|   |                             | 34   | <b>関係を断ち切らない取り組み</b><br>サービス利用（契約）が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている | 退所後も、近くに来たからと顔を見せられる家族の方がいらっしやる。  | 1                   | 近所で買い物で会う時に声掛けをし、その後の様子を話される。                      |
| その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント 1～4<br>(自己 35～51・外部 17～22) |                             |  |  | 自己評価 17項目・外部評価 6項目                | 17                  |  |
| 1 一人ひとりの把握(自己 35～37・外部 17)                          |                             |  |  | 自己評価 3項目・外部評価 1項目                 | 3                   |  |
| 1   | 35<br>外部<br>評価<br>17        | <b>思いや意向の把握【外部評価】</b><br>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している |  | その時何がしたいのかを、任せている。                | 1                   | 何かをしたいと言われた時、現在の様子でできるかどうかをスタッフ間で話し合い、希望に添える努力をする。 |

| 大区分                      | 中区分                              | 番号   | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)           | 取り組んでいき<br>きたい項目 | 取り組んでいき<br>たい内容<br>(既に取り組んでいることも含む)              |
|--------------------------|----------------------------------|--|---|---|------------------|--|
| その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | 1<br>一人ひとりの把握                    | 36   | <b>これまでの暮らしの把握</b><br>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている  | 本人から聞ける場合、本人から聞き、聞けない場合は、家族から情報を得ている。     | 1                | 馴染みの暮らしができる家具の配置に努めている。                          |
|                          |                                  | 37   | <b>暮らしの現状の把握</b><br>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている  | その日の起床からの様子を見ながら、過ごし方を決めて支援している。          | 1                | 申し送りを聞いて、気をつけて様子を見なければいけない方には特に注意を払って見守りをしている。   |
|                          | 2                                | 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し<br>(自己 38~40・外部 18~19) | 自己評価3項目・外部評価2項目   | 3   |                  |  |
|                          | 2<br>本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し | 38<br>外部評価18                                       | <b>チームでつくる利用者本位の介護計画【外部評価】</b><br>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している     | 気がついたことを書く表を用意している。                       | 1                | 月一回の話し合いで、取り組みを決め、すぐにも必要な場合は、その都度実施、意見の統一を図っている。 |
|                          |                                  | 39<br>外部評価19                                       | <b>現状に即した介護計画の見直し【外部評価】</b><br>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している | 短期、長期の見直しをしている。急な変化が起きた場合は、すぐに話し合いの場を設ける。 | 1                | 短期、長期の見直しの時、家族の意見や本人の意見を聞いている。                   |
|                          |                                  | 40   | <b>個別の記録と実践への反映</b><br>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている                               | その都度、記入している。                              | 1                | 気をつけないといけないところは、印を付けたり、全体の連絡として記録に残している。         |
|                          | 3                                | 多機能を活かした柔軟な支援(自己 41・外部 20)                         | 自己評価1項目・外部評価1項目   | 1   |                  |  |
|                          | 3<br>多機能を活かした柔軟な支援               | 41<br>外部評価20                                       | <b>事業所の多機能性を活かした支援【外部評価】</b><br>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている                                   | 体調不良に応じたボ-77ルリラの使用をしている。                  | 1                | 人で不足の時の応援に、2階と3階ということで、すぐにでも人手の対応ができています。        |

| 大区分                      | 中区分 | 番号  | 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                | 取り組んで<br>いきたい<br>項目         | 取り組んで<br>いきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む)                      |
|--------------------------|-----|---|--|--|-----------------------------|--|
| その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | 4   |   | 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働<br>(自己 42～51・外部 21～22)  | 自己評価 10 項目・外部評価 2 項目                           | 10                          |  |
|                          |     | 42  | <b>地域資源との協働</b><br>本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している                   | 年 2 回の防災訓練、ボランティアによる演芸会実施。グループホーム協議会による文化祭の参加。 | 1                           | 防災訓練 2 月に実施。8 月に予定。演芸会、6 月に実施。11 月に予定。文化祭を毎年、10 月に行っている。 |
|                          | 4   |   | 本人がより良く暮らし続けるためのケアマネジメント   |  |                             |  |
|                          |     | 43  | <b>他のサービスの活用支援</b><br>本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネージャーやサービス事業者と話しあい、他のサービスを利用するための支援をしている       | 高齢者住宅に入居している方のケアマネージャーや事業者と話し合いをしている。          | 1                           | 行事参加の呼びかけ（演芸会や夏祭り等）                                      |
|                          |     | 44  | <b>地域包括支援センターとの協働</b><br>本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している       | 運営推進会議に話し合いをしている。                              | 1                           | 運営推進会議だけでなく、行事参加の呼び掛けの時に声掛けをしている。                        |
|                          |     | 45  | <b>かかりつけ医の受診支援【外部評価】</b><br>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | 月 2 回の往診をしてもらっている。                             | 1                           | その他、家族にかかりつけ医に連れて行ってもらう。様子に応じて、スタッフも同行して報告をしている。         |
|                          |     | 46  | <b>認知症の専門医等の受診支援</b><br>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している     | 月 2 回の往診をもらっている。                               | 1                           | 往診時、相談をし、助言をもらっている。                                      |
|                          | 47  | <b>看護職との協働</b><br>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている | 2 4 時間の看護支援、週 4 回の訪問看護。  | 1  | その都度、様子を報告し必要に応じて助言をもらっている。 |  |

| 大区分  | 中区分  | 番号                                       | 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容) | 取り組んでいきたい項目 | 取り組んでいきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む)         |
|--|--|--|--|---------------------------------|-------------|---|
| その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント                         | 4  | 48                                       | <b>早期退院に向けた医療機関との協働</b><br>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している                       | 訪問看護、ソーシャルワーカーに情報の交換をしている。      | 1           | 家族との情報交換。退院を見極めのため、様子を見に行っている。          |
|  |  | 49<br>外部評価<br>22                         | <b>重度化や終末期に向けた方針の共有【外部評価】</b><br>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している                              | 家族の希望あり。                        | 1           | 書面での取り決めを家族、職員間で話し合いの場を設ける。             |
|  |  | 50                                       | <b>重度化や終末期に向けたチームでの支援</b><br>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医等とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている | 「できること、できないこと」の見極めをしている。        | 1           | 医療的なことが必要な場合、設備が整っていない、家族の協力が得られない方が多い。 |
|  |  | 51                                       | <b>住み替え時の協働によるダメージの防止</b><br>本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている                       | 本人が環境の違いによる混乱が少なくすむように努力をしている。  | 1           | 受け入れ先の情報交換をするよう行う。                      |
| その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 1～2<br>(自己 52～89・外部 23～33) |  |  |  | 自己評価 3 8 項目・外部評価 1 1 項目         | 38          |   |
| その人らしい暮らしを続けるための日々の支援                            | 1  | その人らしい暮らしの支援 (1)～(5) (自己 52～81・外部 23～30) |  | 自己評価 3 0 項目・外部評価 9 項目           | 30          |   |
|  |  | (1) 一人ひとり尊重(自己 52～54・外部 23～24)           |  | 自己評価 3 項目・外部評価 2 項目             | 3           |   |
|  |  | 52<br>外部評価<br>23                         | <b>プライバシーの確保の徹底【外部評価】</b><br>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない   | その都度、気をつけて対応している。               | 1           | 気になる対応をする職員に対して助言をする。                   |
| 53   | <b>利用者の希望の表出や自己決定の支援</b><br>本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている | 本人ができる仕事の支援をしている。                        | 1  | 見本をみせて、支援をしている。                 |             |   |

| 大区分                   | 中区分               | 番号               | 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                 | 取り組んで<br>いきたい<br>項目 | 取り組んでいきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む)         |
|-----------------------|-------------------|------------------|--|---|---------------------|---|
| その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | 1<br>その人らしい暮らしの支援 | 54<br>外部評価<br>24 | <b>日々のその人らしい暮らし【外部評価】</b><br>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | その人、その人の希望を聞きながら、過ごし方の支援をしている。                  | 1                   | 業務優先になりがちなため、対応に気をつけている。                |
|                       |                   | (2)              | その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援<br>(自己 55~60・外部 25~26)   | 自己評価6項目・外部評価2項目                                 | 6                   |   |
|                       |                   | 55               | <b>身だしなみやおしゃれの支援</b><br>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている                   | 本人に確認し、支援をしている。                                 | 1                   | その時の本人の希望に任せ、洋服を決められている。                |
|                       |                   | 56<br>外部評価<br>25 | <b>食事を楽しむことのできる支援【外部評価】</b><br>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている     | 業者による給食。それぞれの食器の片付けをしてもらっている。                   | 1                   | 本人のペースで食事をされている。義歯に合わせた食材の工夫をしている。      |
|                       |                   | 57               | <b>本人の嗜好の支援</b><br>本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している                  | 飲みたい物を聞いて出している。買い物の時食べたい物を購入して、食べたい時に食べてもらっている。 | 1                   | 賞味期限に気をつけて管理している。                       |
|                       |                   | 58               | <b>気持ちよい排泄の支援</b><br>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している              | 居室それぞれにトイレあり。自分のペースで排泄ができています。                  | 1                   | 自室トイレが分からない方は排泄パターンを把握して、その時に応じて支援している。 |
|                       |                   | 59<br>外部評価<br>26 | <b>入浴を楽しむことができる支援【外部評価】</b><br>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している    | 建物の配管の関係上、曜日を決めている。                             | 1                   | その人の体調に合わせた、入浴の声掛けをして支援している。            |

| 大区分                   | 中区分               | 番号               | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)       | 取り組んで<br>いきたい<br>項目 | 取り組んで<br>いきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む)     |
|-----------------------|-------------------|------------------|---|---------------------------------------|---------------------|---|
| その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | 1<br>その人らしい暮らしの支援 | 60               | <b>安眠や休息の支援</b><br>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している                          | 居室それぞれ個室。希望に応じて、ベッドまたは、畳の上で布団で寝ておられる。 | 1                   | 室内温度の調節に気をつけて支援している。                    |
|                       |                   | (3)              | その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援<br>(自己 61~66・外部 27~28)  | 自己評価6項目・外部評価2項目                       | 6                   |   |
|                       |                   | 61<br>外部評価<br>27 | <b>役割、楽しみごと、気晴らしの支援【外部評価】</b><br>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている | テレビを見られたり洗濯ものを畳まれたり、新聞や雑誌を見られたりされている。 | 1                   | その時に応じて支援している。                          |
|                       |                   | 62               | <b>お金の所持や使うことの支援</b><br>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している       | ガマ口をもたせており、スーパーや、コンビニで使えるようにしている。     | 1                   | お金の区別がなくなってきた方が多くなり、ほとんどスタッフによる管理をしている。 |
|                       |                   | 63<br>外部評価<br>28 | <b>日常的な外出支援【外部評価】</b><br>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している                   | 近所の公園、神社への散歩に出かけている。                  | 1                   | その都度声掛けをし、外出されている。                      |
|                       |                   | 64               | <b>普段行けない場所への外出支援</b><br>一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している      | 年一回の野球観戦、山笠見学に行く支援をしている。              | 1                   | ドライブにて、入所する前に住んでいたところに出かけたりされている。       |
|                       |                   | 65               | <b>電話や手紙の支援</b><br>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている                                | 出来るだけの支援はしている。                        | 1                   | 年賀状、暑中見舞いのはがきを出している。                    |

| 大区分                   | 中区分               | 番号                                 | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                  | 取り組んで<br>いきたい<br>項目 | 取り組んでいきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む)         |  |
|-----------------------|-------------------|------------------------------------|---|--|---------------------|---|--|
| その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | 1<br>その人らしい暮らしの支援 | 66                                 | <b>家族や馴染みの人の訪問支援</b><br>家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるように工夫している                  | いつでも来られるよう支援している。                                | 1                   | 居室や、ホールで過ごして雑談され、お茶やお菓子を召し上がってもらっている。   |  |
|                       |                   | (4) 安心と安全を支える支援(自己 67~74・外部 29~30) |   |  | 自己評価 8 項目・外部評価 2 項目 | 8                                       |  |
|                       |                   | 67                                 | <b>身体拘束をしないケアの実践</b><br>運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる | 研修、月一回のミーティングで再確認を心掛けている。                        | 1                   | 研修の発表により、情報の共有をミーティングの都度行っている。          |  |
|                       |                   | 68                                 | <b>鍵をかけないケアの実践【外部評価】</b><br>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる            | すぐに開けられるよう鍵をかけない取り組みをしている。                       | 1                   | 電子ロック使用。                                |  |
|                       |                   | 69                                 | <b>利用者の安全確認</b><br>職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している                           | 居室に訪室するとき、声掛けをしている。夜の入眠の邪魔にならないよう訪室し、安全の確認をしている。 | 1                   | 昼間、ほとんど居室にて過ごされる方に対して、時間を見て訪室し、声をかけている。 |  |
|                       |                   | 70                                 | <b>注意の必要な物品の保管・管理</b><br>注意の必要な物品を 律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている                     | その時に応じて支援している。                                   | 1                   | すぐに目に触れないように、片づけ方に工夫している。               |  |
|                       |                   | 71                                 | <b>事故防止のための取り組み</b><br>転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる                  | 研修、防災訓練の実施。                                      | 1                   | 知識の共有、勉強会を行っている。                        |  |

| 大区分                   | 中区分               | 番号               | 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容) | 取り組んで<br>いきたい<br>項目 | 取り組んで<br>いきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む) |
|-----------------------|-------------------|------------------|--|---------------------------------|---------------------|-------------------------------------|
| その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | 1<br>その人らしい暮らしの支援 | 72               | <b>急変や事故発生時の備え</b><br>利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている                     | 定期的に救急救命の講習に参加している。             | 1                   | 2年に一度再講習に参加している。                    |
|                       |                   | 73<br>外部評価<br>30 | <b>災害対策【外部評価】</b><br>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている | 防災訓練で再確認をしている。                  | 1                   | 運営推進会議を通じて近所の協力を得られるよう働きかけている。      |
|                       |                   | 74               | <b>リスク対応に関する家族等との話し合い</b><br>一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にした対応策を話し合っている      | その人に応じた健康状態の確認、面会時、電話で話を行っている。  | 1                   | 月一回のモニタリングによるリスクの確認を行っている。          |
|                       |                   | (5)              | その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援<br>(自己 75~81・外部 31)   | 自己評価7項目・外部評価1項目                 | 7                   |                                     |
|                       |                   | 75               | <b>体調変化の早期発見と対応</b><br>一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている               | 申し送りによる体調の確認を行っている。             | 1                   | 個人的判断をせずに、専門家の助言を得、その時に応じて支援をしている。  |
|                       |                   | 76               | <b>服薬支援</b><br>職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている           | 服薬の確認、服薬後の様子観察を行っている。           | 1                   | 月2回の往診時にドクターに報告を行っている。              |
|                       |                   | 77               | <b>便秘の予防と対応</b><br>職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる             | 排便確認を、掃除の時に確認を行っている。            | 1                   | 水分補給。服薬の調整を行っている。                   |

| 大区分                   | 中区分                           | 番号  | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容) | 取り組んで<br>いきたい<br>項目 | 取り組んで<br>いきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む) |  |
|-----------------------|-------------------------------|---|---|---------------------------------|---------------------|-------------------------------------|--|
| その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | 1<br>その人らしい暮らしの支援             | 78  | <b>口腔内の清潔保持</b><br>口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている  | 毎食後声掛けを行っている。                   | 1                   | 夕食後、義歯を預かり洗浄を行っている。                 |  |
|                       |                               | 79  | <b>栄養摂取や水分確保の支援【外部評価】</b><br>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている                                   | 食事時の見守り、声掛けをしている。               | 1                   | 居室への夜間時の水分補給の為、ペットボトルにてお茶を支援をしている。  |  |
|                       |                               | 80  | <b>感染症予防</b><br>感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）   | 年に一回のインフルエンザ予防接種を実施。研修に参加している。  | 1                   | 研修に参加、発表をし情報の共有を行っている。              |  |
|                       |                               | 81  | <b>食材の管理</b><br>食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている  | アルコール消毒、漂白剤による毎日の除菌の実施。         | 1                   | ポスターの掲示、関心を促すようにしている。               |  |
|                       | 2                             | その人らしい暮らしを支える生活環境づくり (1)~(2)<br>(自己 82~89・外部 32~33) |   |                                 | 自己評価 8 項目・外部評価 2 項目 | 8                                   |  |
|                       | 2                             | (1) 居心地のよい環境づくり(自己 82~86・外部 32~33)                  |   |                                 | 自己評価 5 項目・外部評価 2 項目 | 5                                   |  |
|                       | 2<br>生活環境づくり<br>その人らしい暮らしを支える | 82  | <b>安心して出入りできる玄関まわりの工夫</b><br>利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている                                    | 植木鉢、花々を植えている。                   | 1                   | 近所の方に手入れをしてもらっている。                  |  |
|                       |                               | 83  | <b>居心地のよい共用空間づくり【外部評価】</b><br>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | ホール内壁、廊下に季節に応じた風物詩を飾っている。       | 1                   | 明るいカーテンや、防音の為にカーペットを使用している。         |  |

| 大区分                   | 中区分                       | 番号                                | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)          | 取り組んで<br>いきたい<br>項目 | 取り組んでいきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む)  |  |
|-----------------------|---------------------------|-----------------------------------|---|--|---------------------|----------------------------------|--|
| その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | 2<br>その人らしい暮らしを支える生活環境づくり | 84                                | <b>共用空間における一人ひとりの居場所づくり</b><br>共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている                  | テレビの前に、それぞれに決まった椅子が置いてあり、定位置に座られて見られている。 | 1                   | ホ尔特ーブルも大きくつけずに、少し離れて座られるようにしている。 |  |
|                       |                           | 85<br>外部評価<br>33                  | <b>居心地よく過ごせる居室の配慮【外部評価】</b><br>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている | 居室内には、使い慣れたものを置いている。                     | 1                   | 仏壇、タンス、テーブル等置いている。               |  |
|                       |                           | 86                                | <b>換気・空調の配慮</b><br>気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている               | 起床時の換気、掃除の時に換気を実施。                       | 1                   | 室内温度と外気との差がないよう気をつけている。          |  |
|                       |                           | (2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり(自己 87~89) |   |  | 自己評価3項目             | 3                                |  |
|                       |                           | 87                                | <b>身体機能を活かした安全な環境づくり</b><br>建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している                       | 障害物の排除、手すりを設置している。                       | 1                   | 自分ペースで歩けるよう見守りをしている。             |  |
|                       |                           | 88                                | <b>わかる力を活かした環境づくり</b><br>一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している                                 | その人応じた対応を行っている。                          | 1                   | 出来るだけ居室にて排泄、着替えができる支援をしている。      |  |
|                       |                           | 89                                | <b>建物の外周りや空間の活用</b><br>建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている   | 中庭あり。                                    | 1                   | 野菜、草花を植えている。                     |  |

| 大区分                       | 中区分 | 番号   | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容) | 取り組んで<br>いきたい<br>項目 | 取り組んで<br>いきたい<br>内容<br>(既に取り組んでいることも含む) |
|---------------------------|-----|--|---|---------------------------------|---------------------|---|
| サービスの成果に関する項目             |     |  |   | 取り組みの成果<br>(該当番号を該当番号欄に入力すること)  | 該当<br>番号            |   |
| サービスの<br>成果に<br>関する<br>項目 | 90  | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる                      | ほぼ全ての利用者の<br>利用者の2/3くらいの<br>利用者の1/3くらいの<br>ほとんど掴んでいない | 1                               |                     |   |
|                           | 91  | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある                         | 毎日ある<br>数日に1回程度ある<br>たまにある<br>ほとんどない                  | 1                               |                     |   |
|                           | 92  | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている                            | ほぼ全ての利用者が<br>利用者の2/3くらいが<br>利用者の1/3くらいが<br>ほとんどいない    | 1                               |                     |   |
|                           | 93  | 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている                 | ほぼ全ての利用者が<br>利用者の2/3くらいが<br>利用者の1/3くらいが<br>ほとんどいない    | 1                               |                     |   |
|                           | 94  | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている                           | ほぼ全ての利用者が<br>利用者の2/3くらいが<br>利用者の1/3くらいが<br>ほとんどいない    | 1                               |                     |   |
|                           | 95  | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている                     | ほぼ全ての利用者が<br>利用者の2/3くらいが<br>利用者の1/3くらいが<br>ほとんどいない    | 1                               |                     |   |
|                           | 96  | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている            | ほぼ全ての利用者が<br>利用者の2/3くらいが<br>利用者の1/3くらいが<br>ほとんどいない    | 1                               |                     |   |
|                           | 97  | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています | ほぼ全ての家族と<br>家族の2/3くらいと<br>家族の1/3くらいと<br>ほとんどできていない    | 2                               |                     |   |
|                           | 98  | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねてきている                 | ほぼ毎日のように<br>数日に1回程度<br>たまに<br>ほとんどない                  | 3                               |                     |   |

| 大区分           | 中区分 | 番号  | 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                      | 取り組んでいきたい項目 | 取り組んでいきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む) |
|---------------|-----|-----|---|--|-------------|---------------------------------|
| サービスの成果に関する項目 |     | 99  | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている | 大いに増えている<br>少しずつ増えている<br>あまり増えていない<br>全くいない          | 3           |                                 |
|               |     | 100 | 職員は、生き活きと働けている  | ほぼ全ての職員が<br>職員の2/3くらいが<br>職員の1/3くらいが<br>ほとんどいない      | 2           |                                 |
|               |     | 101 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う                           | ほぼ全ての利用者が<br>利用者の2/3くらいが<br>利用者の1/3くらいが<br>ほとんどいない   | 2           |                                 |
|               |     | 102 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う                       | ほぼ全ての家族と<br>家族等の2/3くらいと<br>家族等の1/3くらいと<br>ほとんどできていない | 2           |                                 |
| サービスの成果に関する項目 |     |     |   | 取り組みの成果<br>(該当番号を該当番号欄に入力すること)                       | 該当番号        |                                 |

サービスの成果に関する項目の該当番号は、選択肢の該当番号を示します。

番号の上位は自己評価の項目番号を指します。外部評価項目は、番号欄に網掛けをして外部評価と表示し、外部評価の項目番号を下に表記しています。

項目の横の重点は、外部評価の調査結果で重点項目として概要表に記載される項目です。

また追加は、福岡県が国の参考例に自己評価から外部評価に加えたり、新たに自己評価も含めて独自に追加した項目などです。